

# 石島会計メモ

平成28年9月号



中央区日本橋本石町 4-5-12  
友泉本石町ビル 3階  
石島公認会計士事務所  
(03)3275-1311  
発行責任者 石島洋一

## 社長の給与と会社利益のバランス

(文章 石島洋一)

### クイズ

社長の給料を引く前で計算すると利益3千万円(税引前)の会社(中小企業)があります。次の①~③の中で、会社の税金と社長個人の税金の合計金額が低くなるのは、どれでしょうか?

- ①社長の給与 500万円で、会社の利益2500万円
- ②社長の給与1500万円で、会社の利益1500万円
- ③社長の給与2500万円で、会社の利益 500万円

答えのわかった方は石島会計までお電話ください。正解の場合には、電話を受けた職員が「よく出来ました」ということになっています。ただし、先着10名様に限ります。

### 社長の給料の決め方

経営者の報酬をいくりにするのが良いのか?

毎年決算のお打ち合わせをするとき、「来期の役員報酬をどうするか」、ご相談を受けるのですが、かなり悩ましい問題です。もちろん、来期の利益が多くなりそうな会社では報酬アップは可能でしょうが、逆に業績の良くない会社は安易に社長給料を下げないでくださいと言っています。来期に目標レベルが低くなってしまうケースも多いからです。

社長の報酬を決めるのに、まさかこのクイズと同じく、会社と個人の税金の合計が一番低いケースで決めよう、などということはないと思いますが、上記問題は3つのケースでかなり差が出るのです。特に、最近、国際的競争力確保をしようという観点から、法人税率を下げる方向にあり、そのことで、顕著な違いが出るようになりました。

違いを検証してみましよう。



## なんと130万円も差が…

クイズの結果を見てみましょう。会社の税金には、法人税や住民税、事業税などがかかります。一方、社長報酬には、所得税と住民税が課せられます。実際は、いろいろな条件で変わってきますので、ここでは私の勝手な前提の中で計算してあります。その前提条件は、計算間違い等の指摘を受けないよう、非公開です??

クイズの税金の金額は、次の通りです。

	ケース①	ケース②	ケース③
社長の報酬	500万円	1500万円	2500万円
会社の利益	2500万円	1500万円	500万円
税額合計	877万円	826万円	958万円

一番税金が少ないのは②です。

③は社長報酬が高いケースですが、会社の税率はほぼ一定水準であるのに対し、個人の税金(所得税)は累進課税ですから、個人所得が高ければ非常に高い税率が課せられます(最高税率は住民税とあわせ55%)。

## 法人税率は大幅に低減

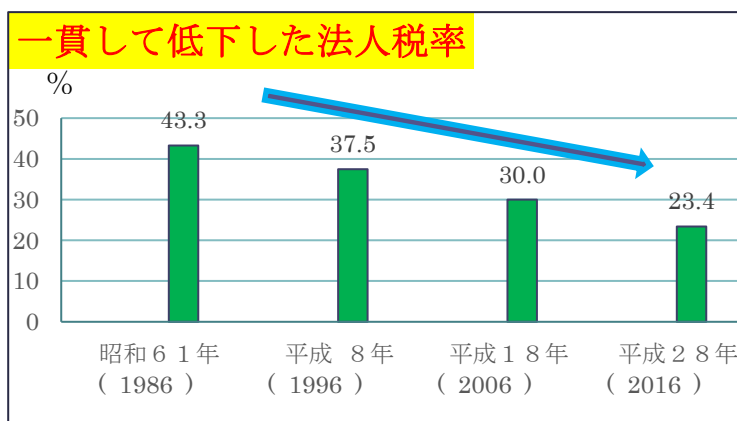
法人税の標準税率は昭和60年代に40%に達していたのをピークに、その後、下がり続け、現在では20%を少し超える水準(中小企業で年800万円までの所得については15%)となっています。ピーク時から比べると、ほぼ半分の税率です。

法人税以外に事業税や住民税などの地方税がありますから、昭和61年頃には、各税率

を単純に合計すると利益の60%くらいが税金となる計算です。

現在では、中小企業の税率は法人所得800万円程度であれば、地方税も併せて25%程度ですから、利益を出して税金でとられるのは4分の1で、4分の3は会社に留保されることになります。

つまり、会社の内部留保を厚くする方が税金による資金流出を抑えることができるわけです。内部留保を多くすれば、経営の安定にもつながります。特に、オーナー型の社長の会社であれば、個人で財産を所有するよりも、会社に資産をプールしておくことが、有利な経営の選択と言えることも多いのです。





# 元気な経営者紹介

## 株式会社エムエヌスタッフ

～人材サービスを通して働く人と働く場所に新しい価値を創造する会社～

(文章：石島慎二郎)

ホテルの宴席において、凛々しく丁寧な接客をするスタッフ…もしかするとそれは**株式会社エムエヌスタッフ**で訓練された人材かもしれません。

同社は、ホテルのレストランにおいて料理・飲料を配膳する人材を派遣し、結婚式などの華やかな会場づくりを支えている会社です。配膳サービスの教育を受けた人材が活躍するので、派遣先のホテルから高い評価を得ています。東京本社のほか、仙台、盛岡、郡山、宇都宮、長野に支店をかまえ、東日本を中心に幅広くサービスを提供しています。



(丁寧なサービスが好評)

### ◎社長はどんな人？



(社長の佐藤淳一氏)

代表取締役社長の佐藤淳一氏は、粘り強い営業で成果を上げ続け、さらには会社存続の危機を乗り越え、創業一族から経営を引継ぎました。ピンチをはねのけた要因を聞いてみると、それは「石島会計と出会えたから」との嬉しいご回答。(注：言わせたわけではありません)

社長は、何かあるとすぐ秘密のノートにメモを取ります。そして、メモしたことを見直し、常に考えることで方針を固め、決断を下します。その過程で、悩んだり気になったりすることがあれば、石島会計に相談にいらっしゃるのです。ご自身で答えは持っているながら、他者の意見も素直に、どん欲に受け入れているのです。

また、社長は義理人情に厚い方です。厳しいことを言いつつも、周囲の人のことを真剣に考えることを忘れません。会社の強みを聞くと「人」と即答するほど、人を大切にする姿勢は昔から変わりません。そんな社長だからこそ、今日の会社の成長があるのだと思います。

## ◎社長を支える名参謀

エムエヌスタッフを語るうえで外せないのが、社長夫人である由美氏。経理、人事、総務など社内の管理全体を担っています。

作業の処理スピードもさることながら、ときに従業員の気持ちを社長に伝え、ときに社長の厳しい指示を柔らかく従業員に伝え会社を取りまとめる、名参謀なのです。

この2人の絶妙なバランスが、数十人の従業員、そして3千人を超える登録会員を抱える会社の運営を支えています。



(名参謀・由美氏)

## ◎趣味も本気！

そんなお二人の趣味は、ランニング。実は、3年前の石島会計メモでも東京マラソン初参戦とのことで登場していました。

当時、石島会計に来ては「また練習なんですよ…」とこぼすくらい嫌々だった社長も、今では毎月のようにフルマラソンやハーフマラソンなどの大会に参加してがんばっています。

さぞやお二人で仲むつまじく練習をしている…かと思いきや、現状では由美氏がリードしており、社長が追いかける立場。由美氏が社長のトレーナーとして特訓しており、ランニングでも名参謀のようです。



(表情は物語る?!)

なお、東京マラソンをはじめ、何度か同じ大会に出場してしのぎを削ってきたエムエヌスタッフと石島会計、つい先日も対決してきました(右写真)。

なんと由美氏が**女性部門全体で 16 位!**素晴らしい成績を残す大活躍でした。



## ◎今後も楽しみな会社

このように仕事も趣味も全力でエネルギー溢れるエムエヌスタッフ、これからも今まで同様に「人」を大切に、拡大を目指していくそうです。今後の展開が楽しみです。



株式会社エムエヌスタッフ

〒105-0004

東京都港区新橋 1-18-12 新橋一丁目ビル 5 階

電話 03-3507-6262(代)

ホームページ : <http://www.mnstaff.co.jp/>